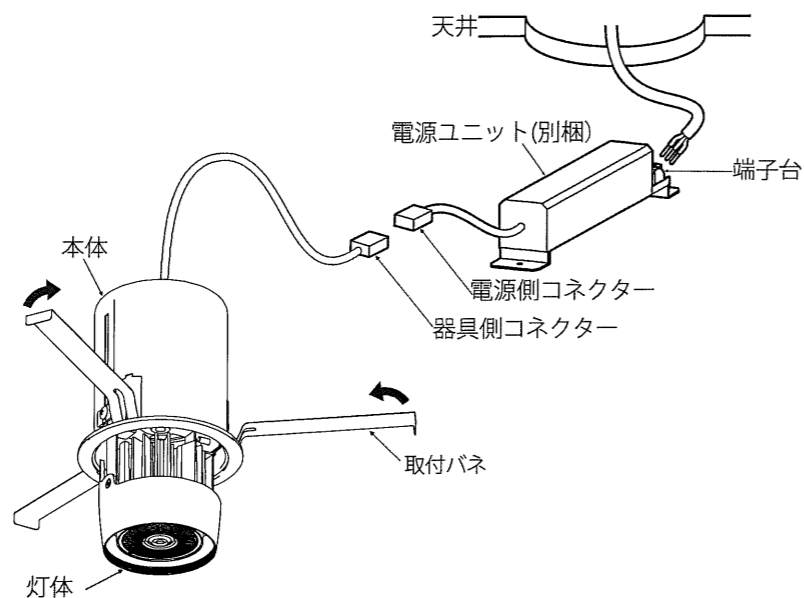


【型番】 ERD5504W, ERD5505W, ERD5506W, ERD5507W, ERD5508W, ERD5509W,  
 ERD5510W, ERD5511W, ERD5512W, ERD5513B/W, ERD5514B/W, ERD5515B/W, ERD5516B/W,  
 ERD5517B/W, ERD5518B/W, ERD5519B/W, ERD5520B/W, ERD5521B/W, ERD5524B/W, ERD5525B/W,  
 ERD5526B/W, ERD5527B/W, ERD5679B/W, ERD5680B/W

## ◆各部の名称

この図は一部省略抽象した共通部品図です



## ◆仕様

区分	型番	ランプ色	配光	近接照射限度	周波数	入力電圧	入力電流	消費電力	適合電源ユニット		
600 タイプ	ERD5524B/W	アパレルホワイトタイプ (3500K)	中角	0.2m	50Hz/60Hz	100V	101mA	10.0W	RX136N		
	ERD5525B/W		広角								
	ERD5679B/W		超広角								
	ERD5526B/W	中角									
	ERD5527B/W	広角									
ERD5680B/W	超広角										
1400 タイプ	ERD5513B/W	アパレルホワイトタイプ (4200K)	中角	0.3m	50Hz/60Hz	200V	98mA	19.1W			
	ERD5514B/W		広角								
	ERD5515B/W		超広角								
	ERD5516B/W	中角									
	ERD5517B/W	広角									
	ERD5518B/W	超広角									
	ERD5519B/W	アパレルホワイトタイプ (3000K)	中角						242V	83mA	19.2W
	ERD5520B/W	広角									
	ERD5521B/W	超広角									
	ERD5521B/W	超広角									
2000 タイプ	ERD5504W	アパレルホワイトタイプ (4200K)	中角	0.3m	50Hz/60Hz	200V	122mA	24.0W			
	ERD5505W		広角								
	ERD5506W		超広角								
	ERD5507W	アパレルホワイトタイプ (3500K)	中角								
	ERD5508W	広角									
	ERD5509W	超広角									
	ERD5510W	アパレルホワイトタイプ (3000K)	中角						242V	102mA	23.9W
	ERD5511W	広角									
ERD5512W	超広角										

※専用電源を必ず使用してください。

△ 3年以上お使いいただいた器具は、安全のため器具・コードなど1年ごとに点検をし、異常があれば交換してください。

■ 清掃方法について △ 注意 必ず電源を切ってください。感電の原因となります。

- 中性洗剤をつけ、よく絞ってから拭きとり、乾いた布で仕上げてください。
- シンナーやベンジンなど揮発性のものでも拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。

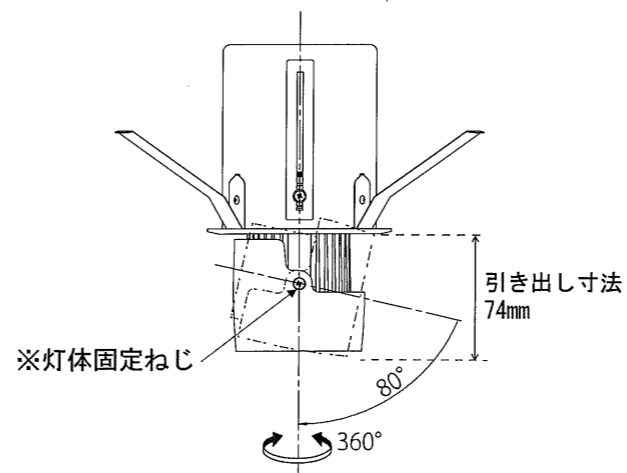
● 電源工が必要な場合は、電気工事店に依頼してください。

アフターサービスおよび転居や他の地域へのご贈答の場合は、お買上げの販売店か、最寄営業所へお問い合わせください。

## ◆LED光源について

● LED素子は白熱灯・蛍光灯などの一般光源に比べバラツキがあるため発光色、明るさが異なる場合がありますのでご了承ください。

## ◆可動範囲



※可動を繰り返した際に灯体固定ねじが緩む場合があります。その場合は灯体固定ねじを工具を使って締め付けてください。

△ 指定範囲以外可動させないでください。破損・落下・感電の原因となります。

## ◆取付方法

1. 安全確保のため、電源ブレーカー及び、電源スイッチを遮断してください。

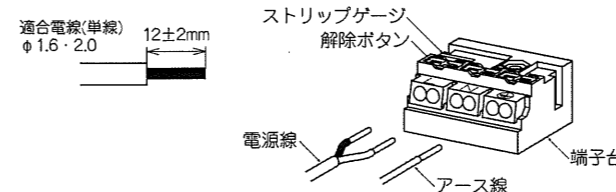
△ 感電の原因となります。

2. この器具は天井取付専用器具です。器具重量に十分耐えるよう、天井取付部の強度を確保し、指定の埋込穴をあけてください。(取付有効板厚3mm~25mm)

埋込穴寸法  
φ100±1

△ 取付部の強度が不十分な場合、上記埋込穴寸法より大きい場合は、器具落下・光モレ・埋込穴の破損の原因となります。

3. 電源線を電源ユニットの端子台に接続してください。
- 電線はストリップゲージ長 12±2mm にむいてください。
  - 電線を奥までまっすぐ確実に差し込んでください。
  - 送り容量15A以下。
  - 電気設備技術基準で定められたD種接地工事を行ってください。必ず端子台のアースを使用してください。

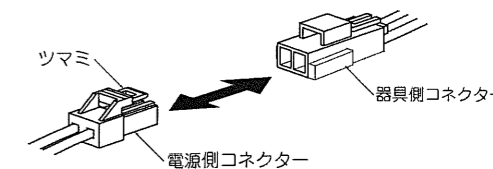


△ 接続不完全や容量オーバーの場合、火災・感電・器具故障の原因となります。

4. 電源ユニットを埋込穴より挿入し、天井内で横転などないように設置してください。

△ 電源ユニットが器具に触れないように設置してください。火災の原因となります。

5. 器具側コネクタに電源側コネクタを確実に差し込み接続してください。



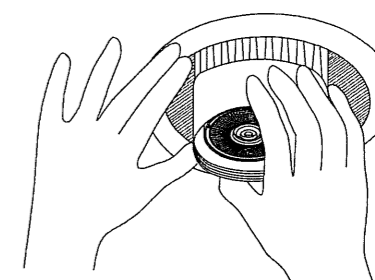
△ 接続不完全の場合、火災・漏電の原因となります。

6. 本体を埋込穴に押し込んでください。  
● 取付パネ(3ヶ所)を矢印方向へ縮め、本体を埋込穴へ押し込んでください。(左上図参照)

△ 取付けが不十分な場合、器具落下の原因となります。

7. 灯体を調整し、照射位置を合わせてください

△ 点灯中は灯体が高温になりますので十分にご注意ください。やけどの原因となります。



△ 灯体を引き出す場合、本体を押さえながら操作してください。器具落下の原因となります。